

横浜市民ギャラリーコレクション展2017

季節を めぐる

横浜市民ギャラリー展示室 1・2

2017年3月3日[金] — 19日[日]

10:00～18:00 (入場は17:30まで) 入場無料・会期中無休

主催: 横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/西田駿美株式会社 共同事業体)
後援: 横浜市文化観光局

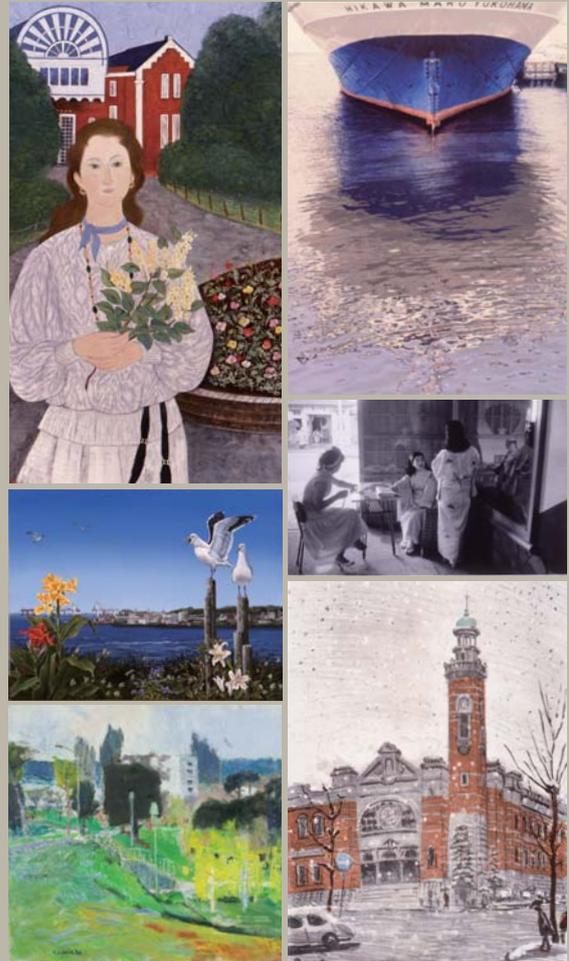
季節をめぐる

Yokohama Civic Art Gallery
Collection Exhibition 2017
Season in the Works

横浜市民ギャラリーには、1964年の開館以来、企画展や海外交流展、横浜ゆかり作家の個展等を機に収集してきた作品がおよそ1,300点収蔵されています。横浜市民ギャラリーコレクション展は、毎年テーマを設けて収蔵作品を選びすぎり、その魅力を広く知っていただくために開催しています。

今回は、収蔵作品の中から春夏秋冬の四季に描かれた/制作されたもの、また各季節を感じさせる作品を展覧します。四季が明確な日本では、古くから季節に応じ移り変わる自然が描かれ、人々の目を楽しませてきました。当館の収蔵作品は戦後美術が中心です。油彩、日本画、版画、写真、素描、漫画等約90点を通じ、作家や技法ごとの表現の多様性や、各季節の表情をお楽しみください。

会場内では2つの小特集展示をおこないます。「馬場橋男の横浜百景」では、版画家・馬場橋男(1927-1994)がライフワークとして取り組んだ四季折々の横浜の風景を描いた版画作品《横浜百景》を、「戦後のひと・まち―常盤とよ子・奥村泰宏」では写真家の常盤とよ子(1930年生まれ)・奥村泰宏(1914-1995)の夫婦がそれぞれ撮影した、戦後の横浜とそこに暮らした人々の姿をご紹介します。



1	2	1 益井 三重子《風薫る》1988年 紙本着彩 128.1×72.2cm
	3	2 園山 晴巳《HIKAWA MARU YOKOHAMA》1988年 リトグラフ 82.0×57.6cm
3	4	3 北 久美子《1988年 夏》1988年 油彩、キャンパス 91.0×116.8cm
	5	4 常盤 とよ子《赤線の女―横浜》1955年 セラチン・シルバー・プリント 25.4×39.2cm
5	6	5 櫻庭 彦治《風景(札幌秋色)》1975年 油彩、キャンパス 44.0×46.7cm
		6 馬場 橋男《冬の開港記念館》1979年 リトグラフ 41.0×30.1cm

関連イベント ※いずれも参加無料、申込不要

アーティスト・トーク

「リトグラフと私と馬場橋男」

3月4日[土] 14:00~15:30

会場:横浜市民ギャラリー 4階アトリエ

出演:園山 晴巳(出品作家)

版画家・園山晴巳氏が、自身や師・馬場橋男氏について、版や道具などを用いながらリトグラフを軸に語ります。

学芸員によるギャラリー・トーク

3月11日[土] 14:00~14:30

会場:横浜市民ギャラリー 展示室1

担当学芸員が展覧会の見どころや作品についてご紹介します。

鑑賞サポーターによるトーク

3月12日[日]、18日[土] 14:00~

会場:横浜市民ギャラリー 展示室1

ボランティア・メンバーが出品作品の魅力についてお話しします。



電車でのアクセス

JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分

※紅葉橋交差点を過ぎて左斜め①の道を進みます。

京急「日ノ出町駅」から徒歩8分

※野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み②の坂道を上がります。

バスでのアクセス

市営バス103系統「戸部1丁目」「野毛坂」から徒歩2分

市営バス89・156・292系統「野毛大通り」から徒歩7分

市営バス8・26・58・101・105・106系統「紅葉坂」から徒歩7分

送迎サービス

おからだの不自由な方、高齢者に配慮した無料送迎サービスです。

桜木町駅東口タクシーのりばのタクシーを背にした付近★に送迎車が停車します。

発車時刻等は横浜市民ギャラリーのホームページをご覧ください。

駐車場

有料、予約制[予約専用TEL 045-315-4440(1週間前から受付)]

横浜市民ギャラリー

〒220-0031横浜市西区宮崎町26-1

TEL 045-315-2828 FAX 045-315-3033

http://ycag.yafjp.org/

